

成形圧縮外皮構造繊維パネル

【技術分野】

繊維・紙

【特許番号/公開番号】

特許第 3048529 号

【利用分野・適用製品】

成形圧縮外皮構造繊維パネル

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【有】 許諾実績 【有】

【目的】

層状パネル間の接着剤の接触面として利用できる表面積を増加させた圧縮外皮構造繊維パネルと、一工程で製造でき、内部開口セル格子の実質的部分を覆う第二の外皮を有する成形圧縮外皮構造繊維パネルを提供する。

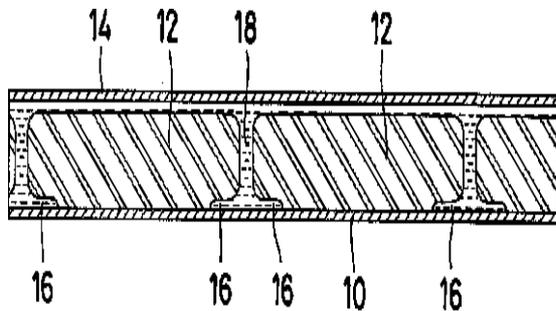
【技術概要】

実質的に連続的な圧縮外皮繊維部と、格子の面と平行な厚さを有し、かつ格子の厚さを規定する高さを有する複数のリップにより構成される複数の開口セルを含む繊維格子部22と、圧縮外皮繊維部の反対側の格子の各セルの表面領域の一部に延びている繊維フランジ部24とを含み、圧縮外皮繊維部18と繊維格子部と繊維フランジ部とは一体に圧縮成形され、開口セル格子を有する成形圧縮外皮20構造繊維パネルである。相互に所定の間隔で配置され、かつ所定のサイズ及び形態の複数のエラストマーパッド12をその表面に配置具備する多孔性キャリア10を使用する。パッドは圧縮されたパッドの下部に位置する堆積繊維を圧密するよう設計構成されているので、パネルは、平面または曲面状の一体成形外皮20の反対側の面において格子22の各セルの表面の少なくとも一部を覆う一体成形フランジ24を具備する。エラストマーパッド12の基部が、パッド12の中央部分ほど水平方向に広がらない結果、各パッド12の基部の周りの領域16において多孔性キャリア10に向かう方向の圧密力が生じ、このパッドの基部の周りの繊維がキャリアとの間で鉛直水平の三次元的方向に圧縮され、固められる。

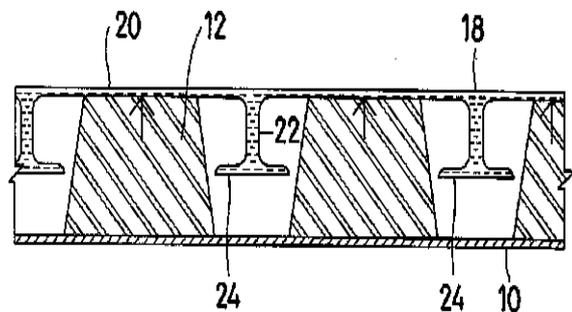
【効果】

層状パネル間の接着剤の接触面として利用できる表面積を増加させた圧縮外皮構造繊維パネルと、一工程で製造でき、内部開口セル格子の実質的部分を覆う第二の外皮を有する成形圧縮外皮構造繊維パネルを提供できる。

【特記事項・図面・その他】



部成形型によって堆積繊維とエラストマーパッドに加えられる圧力の増加、及び、パッドの基部を囲む領域におけるフランジの形成を説明する側面図



上部成形型により堆積繊維及びエラストマーパッドに加圧される圧力の解放を説明する側面図